

2010年度

科目名	特殊研究セミナーⅡ-1				
担当教員	北川 文雄				
配当	英語4			コード	24230
開期	前期	講時	火曜日4限	単位数	1
授業テーマ	アメリカ文化研究				
目的と概要	セミナーⅠに引き続き、一般のアメリカ人の精神構造を支配する大衆文化の分析・研究法をテキストの読解を通じて更に深く習得すると同時に、これを手がかりにして、各自が選び取ったトピックに基づく卒業研究作品を作成する				
成績評価法	授業中の発表(30%)、レポート(70%)を総合して評価する。				
テキスト	大井浩二 編注『アメリカ大衆文化への招待』 (Robert Jewett and John Shelton Lawrence, The American Monomyth からの抜粋編)開文社出版英文選書				
参考書	随時紹介する。				
履修に当たっての注意・助言	春休みのレポートに基づいて卒業研究作品の作成に励んでいただきたい。夏休みには下書きを完成するつもりで早くから準備に取り掛かることが肝要である。				
講義計画					
昨年度に引き続きテキスト中に言及される映画やテレビ作品をビデオで随時鑑賞し、テキストの第3章 Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasy を輪読・検討しアメリカ文化研究の方法を学ぶ。					
1	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(1)		
2	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(2)		
3	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(3)		
4	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(4)		
5	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(5)		
6	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(6)		
7	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(7)		
8	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(8)		
9	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(9)		
10	Chapter III	Apocalyptic Jaws and Retributive Ecstasyの読解	(10)		
11	卒業研究作品についての第1回個人面談と指導(1)				
12	卒業研究作品についての第1回個人面談と指導(2)				
13	卒業研究作品についての第1回個人面談と指導(3)				
14	卒業研究作品についての第1回個人面談と指導(4)				
15	まとめ				